

名古屋北部民商ニュース

発行：2021年10月11日(月) No.444

名古屋北部民主商工会

〒462-0035 北区大野町3-19

TEL (052)915-8111

FAX (052)915-8111

E-mail jimukyoku@hokubuminsho.stl.jp

消費税5%減税、インボイス中止の政権に！！

楠支部長先頭に、署名・宣伝行動！

10月2日（土）午後1時30分から、北区味鋤のスーパー横の交差点で「消費税5%への引き下げとインボイス制度導入反対」の署名・宣伝行動を行いました。2か月前の楠支部役員会で、森支部長が、「その場所では、共産党や他団体もよくやっている。民商も消費税反対の宣伝をしなくては…」と前向きに提案し、常任理事会でも訴えました。当日は、森支部長に、他の支部からの応援で大谷副会長、坪井常任理事と事務局2名も参加。

午後の2時前後で30度近く気温があり暑いためか、買い物客も少ない時間帯でしたが、消費税の問題点や税率引き下げも可能であることなど、訴え、全員でコールしながら、署名・宣伝行動をにぎやかに、楽しく行いました。近くで、シルバーカーで日差しを避け、聞いていた女性も署名に応じてくれ、信号待ちをする建設業のグループも手を振って応えてくれました。



707（セブン）作戦、9月の成果は、読者6人、会員2人

9月の入会は、2人。一人は、元会員。「政策公庫に申し込んだが、にべもなく断られたので相談に乗ってほしい」とのこと。もう一人は、平安支部のスナックのママが、隣の居酒屋のママを紹介し、一緒に来所。

フィリピン出身のママは、一緒にきた居酒屋のママに、「民商に入ったら、なんでも相談に乗ってもらえてとても助かるよ」と熱心に話しかけ、居酒屋のママも「それなら」とすぐに入会。このスナックのママも、もともと姉妹が先に入会し、誘われて入会。入会の輪が広がっています。新聞拡大では、拡大推進委員長でもある柳澤会長が口火を切り、2人の読者を拡大。その他、不動産所得の件で相談にきた人が読者に。事務局長も1部。会長から依頼された常任理事の中水流さんより、10月に入って「2人の読者を増やしました」と嬉しいファックス！すでに、守山東支部は4部の成果！支部目標達成まであと3部です。10月は、すべての支部が、読者を増やしましょう。共済会、婦人部、青年部の仲間も増やしましょう。



県中小企業者等応援金（7～9月分） 10月下旬から

<条件>

2021年7月、8月、9月のいずれかの売上が、2019年または2020年同月の売上と比較して30%以上50%未満減少していること

<交付額>

2019年または2020年の同月と比較した2021年7月、8月、9月の売上減少額（中小法人上限15万/月、個人事業者

7.5万/月）要件に該当する月ごとに算定

*感染防止対策協力金との併給は不可

*国の月次支援金と異なる対象月であれば交付対象

いよいよ総選挙！

「全商連「総選挙五つの緊急要求」 中小業者の要求実現できる政権を 消費税減税・インボイス制度中止の大チャンス！

全商連は、総選挙にあたっての5つの緊急要求を発表しています。（以下の通り）

- 1、コロナ禍から中小業者を守る
- 2、消費税凍結など負担軽減を図る
- 3、税金の集め方と使い道を正す
- 4、新自由主義路線を転換する
- 5、憲法を守り、平和な社会を築く

野党4党が合意した共通政策に「所得、法人、資産の税制、および社会保障負担を見直し、消費税減税を行い、富裕層の負担を強化するなど、公平な税制を実現し、また低所得者や中間層への再分配を強化する」と明記されています。

業者の要求を実現するため、必ず投票に行きましょう。